

観光地、円高にやきもき

英EU離脱

英国の欧州連合（EU）離脱が決まり、為替相場が大きく円高傾向に振れたことに、日本国内の観光地から不安の声が出ている。中国人旅行者の「爆買い」にブレーキがかかり、期待を寄せていたのが欧米からの旅行者。離脱による世界経済への影響は読めず、旅館などの関係者は「円高などでキャンセルや買い控えが出ないか」と懸念する。（1面参照）



外国人観光客でにぎわう秋葉原
(25日、東京都千代田区)

秋葉原のアニメ店 欧米客減るかも 京都・広島旅館 稼ぎ時を前に…

配する。

別の家電店の売り場担当者（52）は「為替変動は対策のしようがなく、影響も読めない」。多くの欧米人旅行者は買い物より観光が主目的で、円高が進むとついでに買う土産物などを減らす可能性があるとみている。「最近では中国人客の『爆買い』が落ち着いてきたので、欧米からの旅行者に期待していたのだが…」と不安を募らせる。

観光庁によると、2016年の訪日外国人は6月5日時点で1千万人を突破。昨年より1カ月以上早い過去最速のペースだった。円高などがその勢いを鈍化させないか、関係者は気をむ。

家電製品などを求め、外国人旅行者が多く訪れる東京・秋葉原。アニメやゲームなどのグッズ類を扱う「コトブキヤ秋葉原館」では客の1割が外国人といい、徳田耕一副店長は「円高が続くとお客が減りかねない」と心

なのに、円高でキャンセルが増えないか心配だ」

（担当者）

世界遺産の厳島神社がある宮島（広島県廿日市）も多くの訪日客が訪れる。島内の旅館「宮島四季の宿 わたなべ」では外国人の宿泊が全体の6割を占める。英語表記のホームページを作成するなど力を入れてきたが、経営する渡辺茂雄さんは「今後、新規の予約

が減ってしまったのでは」と話す。

東京都台東区の浅草寺を訪れた米国の大学教授、マイケル・テイラーさん（41）は、東京や京都などを2週間旅する予定で妻や娘2人と23日に来日したばかり。「土産を安く買えると思っていたのに残念。一気に両替せず、少しでも円安に戻るのを待ちたい」と話していた。